

第2次高槻市みどりの基本計画 概要版

第2次高槻市みどりの基本計画とは

みどりの基本計画は、都市緑地法第4条に基づいて策定する「緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」で、将来のみどりの総合的な保全・整備の方針を定めることにより、みどりや生物多様性の課題を多様な主体や市民の参画のもとで解決しながら、本市のみどりあふれる憩いと潤いのあるまちづくりを計画的に進めることをめざしています。

● 計画期間

令和4（2022）年度から令和13（2031）年度までの10年間

● 対象地域

高槻市全域（都市計画区域：面積約10,529ha）

対象とする「みどり」

本計画では、水と緑と土を、包括的有機的に結合した「みどり」と捉えます。

樹木や草花などの植物のほか、森林、公園・緑道などの緑地、水田・畑・果樹園などの農地、河川・水路・ため池などの水辺、空地・グラウンドなどのオープンスペースに加えて、水や土壌などの自然的要素を含むものを「みどり」の対象とします。また、みどりを守り拡充するための啓発活動や環境教育、みどりのまちづくり活動なども本計画の対象とします。

本計画に関連するSDGsの10の目標

みどりのまちづくりにおいても、SDGsの考え方を踏まえ、経済・社会・環境の三側面における持続可能な取組を推進し、10の目標の達成に寄与します。



本計画に関連するSDGsの10の目標

めざす将来像

理念

「住みたい・住み続けたい・訪れたい
みどりでつながるまち たかつき」

森林・農地やさまざまなみどりの保全・活用により、持続可能で災害に強い安全・安心なまち

魅力あふれるみどりの景観、公園・川などに、市民が集い、にぎわいと活力を生み出すまち

みどりの将来像

豊かな環境をもつみどりが多様な生き物のすみかとなり、人と生き物が持続的に共生できるまち

誰もが自ら地域づくりに関わり、多様な主体との共創によりみどりが広がっていくまち

全体指標

みどりの将来像実現のために以下のとおり指標を設定します。

指標 1：緑被率

現況（令和2年度）	令和13年度目標
22.1%	22.1%以上

指標 2：市民一人当たりの都市公園等の面積

現況（令和2年度）	令和13年度目標
8.92 m ² /人	9.7 m ² /人

指標 3：緑視率

調査地点	現況（令和2年度）	令和13年度目標
阪急上牧駅付近	6.9%	10%
JR 摂津富田駅付近	10.8%	14%
JR 高槻駅西口付近	17.8%	22%
城内公民館前	19.2%	23%

指標 4：公園を月1回以上利用する市民の割合

現況（令和2年度）	令和13年度目標
44%	60%

指標 5：身近に自然環境とのふれあいがあると感じる市民の割合

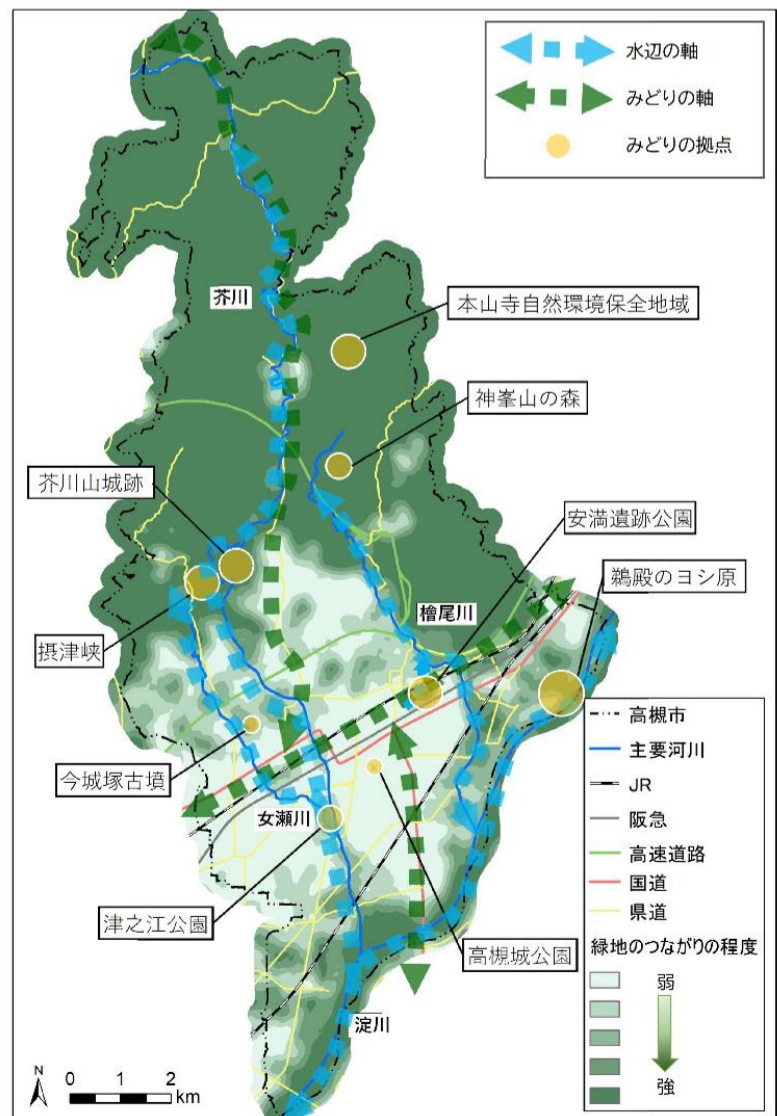
現況	令和13年度目標
令和2年度までの過去5年間の平均値 76.8%	令和13年度までの10年間の平均値 80%以上

指標 6：みどりのまちづくり活動に参加している団体数

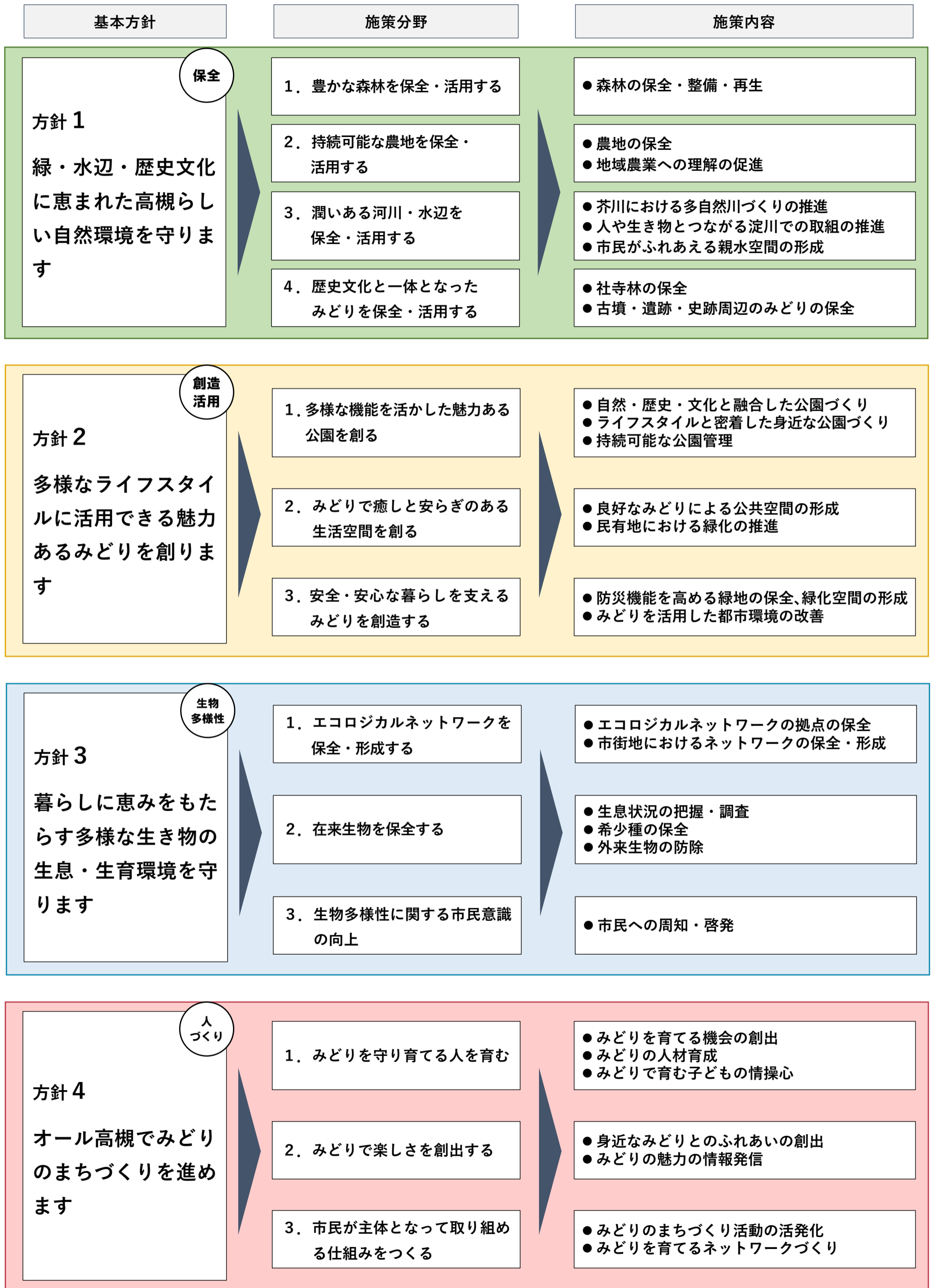
現況（令和2年度）	令和13年度目標
129 団体	150 団体

みどりの配置方針

今あるみどりを活かし、水辺とみどりの軸を中心に小さなみどりをつなぐことで、みどりの連続性を充実させます。



施策体系



重点施策・施策指標

基本方針1「緑・水辺・歴史文化に恵まれた高槻らしい自然環境を守ります」

重点施策1. 森林被災地復旧への取組の推進

＜指標＞ 今後の被災森林復旧面積

重点施策2. 担い手の育成・確保、農地の集積・集約化の支援

＜指標＞ 農用地利用集積面積

重点施策3. 芥川創生基本構想に基づく「ひとと魚にやさしい川づくり」

＜指標＞ イベント・活動の参加者数

重点施策4. ヨシ原の保全

＜指標＞ (1) 鶉殿のヨシ原におけるヨシ群落及びオギーヨシ群落の割合
(2) 鶉殿のヨシ原焼きの実施

重点施策5. 摂津峡・三好山周辺の歴史・自然環境の保全・活用

＜指標＞ この1年以内に摂津峡・三好山周辺を訪れたことのある市民の割合



基本方針2「多様なライフスタイルに活用できる魅力あるみどりを創ります」

重点施策6. 高槻城公園の整備

＜指標＞ 整備工事の進捗率

重点施策7. 芥川緑地の健康づくり広場等整備

＜指標＞ 整備工事の進捗率

重点施策8. 緑化重点地区におけるみどりの連続化

＜指標＞ 緑化重点地区内の緑視率

重点施策9. さまざまなみどりの活用による浸水被害の軽減

＜指標＞ 雨水流出抑制施設の整備箇所数



基本方針3「暮らしに恵みをもたらす多様な生き物の生息・生育環境を守ります」

重点施策10. 市民参加による生き物調査の実施

＜指標＞ 市民団体が実施する生き物調査数

重点施策11. 生物多様性保全の市民への啓発

＜指標＞ 生物多様性という言葉と意味を知っている市民の割合



基本方針4「オール高槻でみどりのまちづくりを進めます」

重点施策12. 市民共創によるみどりの人材育成の促進

＜指標＞ 講座受講者のうち、地域などでの緑化活動や環境保全活動に結び付いた人数（令和4年度からの累計人数）

重点施策13. イベント・活動などを通じたみどりの体感による楽しさの創出

＜指標＞ イベント参加者で保全活動に興味を持った市民の割合

重点施策14. みどりの交流の場の創出

＜指標＞ 活動団体交流会の年間開催回数



推進体制

本計画は、市民、市民団体、事業者、行政などの多様な主体が本計画の理念と目標を共有し、それぞれの役割を認識した上で、連携を図りながら、共創により取組を進めていきます。